

旅人のうた（中島みゆき）

本調子

（前奏1）

六五工尺工〇六五工尺工〇

（前奏2）

六〇工五六七〇老〇六工〇工五六七〇四

〇六五工工六七八七六五乙五六七尺

（マメロ）

老〇六〇中工五六中七六五六老五

るさとー

がーあるーというー

おーんなにーわー

おー

六五工中中工五工尺老中工五六中七

んなのー

ふー

るさとー

がー

あるーと

いうー

八五六六五六五工中工尺尺六中中

なにー

ももーた

なにーいのほー

さーすらうー

も

尺尺王五八六五工六〇中尺王五八

のーばかり

どーこへかーえ

るのかもー

六五工六〇中工五六中七八五六〇

わーからなーいものばかり（マメロ）あいよー

った

五六五工中工尺尺六中工尺中工尺中中工

われー

ひとりー

さすらうー

たびーびとにも

五六〇七八七〇六五六〇工工工五工尺〇

あいよー

ったわれー

ここへー

かえれとー

六五工六五工工六七八〇七六五〇五七八九

（マメロ）

あのー

ひびはきえてもー

まだ

〇〇五五〇五七七七七紅九九〇五五〇

旅人のうた（中島みゆき）

本調子

ゆめ	は	き	え	な	い	き	み	よ	う	た	っ	て	く	れ
五	七	七	七	七	七	八	八	八	九	九	八	八	七	七

ぼ	く	に	う	た	っ	て	く	れ	わ	す	れ	な	い
○	六	六	六	六	八	七	六	五	七	八	八	八	九

わ	す	れ	な	い	も	の	が	こ	こ	に	あ	る	よ	と
七	七	七	八	九	六	六	六	七	七	八	八	七	六	五

〇

東には東の 正しさがあるという

何も知らぬ旅人のゆき（中島みゆき）

本調子

り
日ごと夜ごと変わる 風向きにまど
うだけ

一、『旅人のうた』（中島みゆき）

風に追われて 消えかける歌を僕は
聞（き）く奏（そう）ぐつて 僕は応（こた）える
風（かぜ）を前（まへ）く奏（そう）ぐつて

（前奏2）

あの日々は消えても

男（おとこ）は消えぬ
君（きみ）よ歌（うた）つて
女（メロ）の消えぬ
忘れぬ
僕（ぼく）は
さすらう者（もの）ばか

あの日々は消えても

男（おとこ）は消えぬ
君（きみ）よ歌（うた）つて
女（メロ）の消えぬ
忘れぬ
僕（ぼく）は
さすらう者（もの）ばか